

令和5年度

事業報告書

社会福祉法人  
上富田町社会福祉協議会

## 目 次

※事業報告（概要）	1 頁～2 頁
1. 社会福祉事業	
（1）法人運営事業	
理事会、監事会、評議員会、評議員選任・解任委員会、 三役会、各委員会	2 頁～5 頁
（2）共同募金事業	
赤い羽根募金	5 頁
（3）地域福祉活動	
社協会員の加入促進	5 頁～6 頁
寄付金	6 頁
生活福祉資金貸付事業	
福祉サービス利用援助事業	
成年後見人制度	
広域社協事業	6 頁～7 頁
ふれあいいきいきサロン事業	7 頁
ゲートボール大会・グラウンドゴルフ大会	
愛の日事業	7 頁～8 頁
小地域コミュニティ活動支援事業	8 頁
かみとんだ健康福祉と文化のまつり	
子育て支援事業(みんなの食堂・くちくまの d e マルシェ)	8 頁～9 頁
福祉機器の無料貸出	9 頁
福祉バザー	
ボランティア活動	
災害ボランティアセンター設置訓練	
広報・啓発事業	
関係機関との関係	10 頁～12 頁
福祉関係団体の支援と連携	12 頁
福祉教育の推進	
心配ごと相談	12 頁～13 頁
学生声掛けボランティア事業	13 頁
地域見守り事業	
早朝彦五郎ウォーキング	13 頁～14 頁
（4）介護予防事業	
介護予防一般高齢者施策事業(転倒骨折予防教室)	14 頁
たすけあいくちくまのステーション	
通所型介護予防サービス事業(ハナミズキの会)	15 頁
生活支援体制整備事業(生活支援コーディネーター)	
生活支援サービスの推進(配食サービス)	
通所型サービスC	15 頁～16 頁
2. 在宅福祉サービス事業	
（1）居宅介護支援事業・訪問介護事業・通所介護事業	16 頁
（2）障害者総合支援事業及び地域生活支援事業	17 頁
（3）介護保険外介護サービス事業の実施	
3. 介護予防・生活支援サービス事業	
（1）介護予防支援事業・介護予防訪問事業・介護予防通所事業	18 頁
※心配ごと相談	19 頁

# 令和5年度事業報告

新型コロナが第5類感染症へと移行し、停滞していた社会活動もコロナ禍以前の状態へ戻ってきましたが、ロシアの侵攻から始まったウクライナ情勢は未だ終息が見えず、また、中東での紛争も予断を許さない状況であり、私たちの生活は少なからずその影響を受けています。さらに円安拡大によるエネルギーや原材料費の高騰が進み、これらに起因して、食料品等の値上がりも続いており、家計や暮らしを圧迫しています。

加えて我が国では、少子高齢化の進行、単身世帯や高齢者世帯の増加、認知症高齢者の増加をはじめ、生活困窮者の問題等、様々な課題が顕在化しており、地域における生活課題は複雑化・多様化しています。

このような状況の中、本協議会は「みんなで支え合う福祉のまちづくり」を基本理念に、住民参加の地域福祉活動を支える中核的な存在として、生活課題や社会的孤立などの新たな地域福祉の課題に向き合い、地域のあらゆる課題を受け止め、相談による支援や解決につなげ、誰もが安心して暮らすことができる地域に根ざした「福祉のまちづくり」に取り組んでいます。

その役割を果たすため、3つの事業（社会福祉事業、在宅福祉サービス事業 介護予防・生活支援サービス事業）を柱に各事業を遂行してまいりました。

以下、各事業の主なものについて実施状況を報告します。

## ○共同募金事業・地域福祉活動について

福祉委員会について、新型コロナ禍により暫く見送っていましたが、4年ぶりに町内8地区に分けて開催させていただき、町民の皆様に社協会費、共同募金事業へのご理解、ご協力を賜りました。地域福祉推進のために活用させていただきました。

生活福祉資金貸付事業では、新型コロナ禍で新設された特例貸付の償還が始まっています。貸付総額のうち約37%が免除となり、残りの約1億円が償還対象額（詳細は6頁）となります。文書や電話、家庭訪問により、償還業務に取り組んでいます。

広域社協事業では、5年ぶりに田辺・西牟婁の4社協のみの災害対応訓練が行われ、講義後のグループワークでは活発な意見が交わされ、自己の研鑽を積むことができました。（詳細は6頁から7頁）

同じく災害対応訓練として、災害発生時にボランティア活動を効率よく推進し、被災者の支援を迅速に行えるよう町行政と合同で災害ボランティアセンター設置訓練を行いました。（詳細は9頁）

子育て支援事業では、世代間交流による地域の子育て環境の向上を図るための取り組み〔みんなの食堂〕、世代や分野を超えて交流を深めるための取り組み〔くちくまのdeマルシェ〕を行いました。(詳細は8頁から9頁)

以下、地域福祉活動については、5頁から14頁をご覧ください。

#### ○介護予防事業

デマンドバスの運行に伴い外出支援サービスが廃止となりましたが、町からの委託事業として、転倒骨折予防教室(てんとうむし教室)、通所型介護予防サービス(ハナミズキの会)、たすけあいくちくまのステーション、配食サービス、通所型サービスC(スポーツサロンへの送迎)、生活支援体制整備事業(生活支援コーディネーター)の6事業を受託し、介護が必要な状態になることを出来るかぎり予防し、自立した自分らしい生活が送れるよう取り組んでいます。詳細は14頁から16頁をご覧ください。

#### ○在宅福祉サービス事業、介護予防・生活支援サービス事業

介護保険事業の利用者の減少に歯止めがかからず、収入も大幅な減少となり法人全体の収支差額は約2千万円の赤字を計上しました。

利用者の減少は本会だけに留まらず、近隣の事業所においても同様であり、また介護職員も不足しており本会も年々減少しています。

利用者の減少、介護職員の不足は、介護保険事業の継続を困難にしますので早急に抜本的な見直しを行わなければ、さらに厳しい状況になります。

詳細は16頁から18頁をご覧ください。

令和5年度に実施した事業の詳細は次のとおりです。

## 1. 社会福祉事業

### (1) 法人運営事業

#### ①理事会

第1回 令和5年 5月31日 (出席理事11名・監事2名)

○令和4年度事業報告書・法人単位資金収支計算書及び法人単位貸借対照表並びに財産目録の承認について

- 評議員会の招集について
- 評議員選任・解任委員会の招集について
- 評議員の推薦につき意見を求めることについて
- 第2回 令和5年 6月26日 (出席理事11名・監事2名)
- 会長・副会長の選定について
- 第3回 令和5年 8月 2日 (出席理事10名・監事2名)
- デイサービス事業の統合について
- 第4回 令和5年12月15日 (出席理事11名・監事2名)
- 職員給与規程の一部改正について
- 臨時職員就業規則の一部改正について
- 第5回 令和6年 3月15日 (出席理事10名・監事2名)
- 臨時職員就業規則の一部改正について
- 非常勤職員就業規則の一部改正について
- 非常勤ホームヘルパー就業規則の一部改正について
- 令和5年度法人全体収支第1次補正予算について
- 令和6年度事業計画について
- 令和6年度法人全体収支予算について
- 評議員会の招集について

## ②監事会

- 第1回 令和5年 4月11日
- 退職職員からの時間外勤務手当の請求について
- 第2回 令和5年 5月22日
- 令和4年度介護保険事業の実績について
- 令和4年度事業報告書・法人単位資金収支計算書及び法人単位貸借対照表並びに財産目録の監査について
- 第3回 令和5年12月 4日
- 令和5年度介護保険事業の状況等について
- 令和5年度中間監査について

## ③評議員会

- 第1回 令和5年 6月15日 (出席評議員10名)
- 令和4年度事業報告書・法人単位資金収支計算書及び法人単位貸借対照表並びに財産目録の承認について
- 理事の選任について
- 監事の選任について

第2回 令和6年 3月25日 (出席評議員9名)

- 令和5年度法人全体収支第1次補正予算について
- 令和6年度事業計画について
- 令和6年度法人全体収支予算について

④評議員選任・解任委員会

第1回 令和5年 6月 5日 (出席評議員選任・解任委員6名)

- 評議員の選任について

⑤三役会

- 令和5年 4月11日 ・退職職員からの時間外勤務手当の請求について
- 令和5年 5月17日 ・令和4年度介護保険事業の実績について  
・理事会議案について
- 令和5年 7月14日 ・デイサービス事業の統合について
- 令和5年 9月19日 ・厨房の今後について  
・令和5年度法人全体収支見込について
- 令和5年11月27日 ・理事会議案について  
・監事会中間監査での説明資料について
- 令和6年 2月13日 ・企画・財政委員会の日程及び案件について  
・令和6年度事業計画について  
・令和6年度法人全体収支予算について  
・給食、配食弁当の外部委託について
- 令和6年 3月 5日 ・理事会議案について

⑥各委員会

※企画委員会

- 令和6年 2月21日
  - ・委員長・副委員長の選出について
  - ・事業実施状況について
  - ・介護保険事業の状況について
  - ・令和6年度事業計画について

※財政委員会

- 令和6年 2月22日
  - ・委員長・副委員長の選出について

- ・事業実施状況について
- ・介護保険事業の状況について
- ・令和5年度法人全体収支予算について

※広報編集委員会

- 令和5年4月14日社協だより（第150号）編集について
- 令和5年6月15日社協だより（第151号）編集について
- 令和5年9月13日社協だより（第152号）編集について
- 令和5年12月8日社協だより（第153号）編集について

⑦福祉委員会

- 9月1日（金）上富田福祉センター
- 9月4日（月）市ノ瀬農村環境改善センター
- 9月5日（火）生馬公民館
- 9月6日（水）岩田公民館
- 9月7日（木）南紀の台ふれあいセンター紫蘭
- 9月8日（金）大谷総合センター
- 9月11日（月）岡高齢者憩いの家
- 9月12日（火）下鮎川児童館

（2）共同募金事業

赤い羽根募金（共同募金）

全国一斉に10月1日から12月31日にかけて実施されました。  
戸別募金は町内会のご協力を頂きました。又、スーパー等には募金箱を設置しています。集まった募金は全額和歌山県共同募金会へ納入しました。

※実績額 982,786円・・・全額県共同募金会へ  
内訳 戸別募金 873,150円  
募金箱他 109,636円

※令和5年度県共同募金会からの配分金  
400,000円

（3）地域福祉活動

①社協会員の加入促進

毎年各地区ごとに、福祉委員会を開催して社協事業について説明し  
会員加入のご理解とご協力をお願いしています。

※加入世帯数 2, 901世帯 合計金額 1,046,250円

②令和5年度寄付金

※寄付金収入額 921,500円

内訳 満中陰志 11件 550,000円

金一封他 7件 371,500円 合計18件

※上記以外にも個人、団体から清拭布、タオル、介護用品等たくさん品の品物を頂きました。

③生活福祉資金貸付事業（県社協からの委託）

低所得者世帯・障がい者世帯・高齢者世帯に対して、必要な相談援助を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長促進を図ることを目的としています。

和歌山県社会福祉協議会の審査の上、貸付の可否が決定されます。

※従来からある貸付事業 件数 0件

※新型コロナウイルスの関係で新設された特例貸付は、令和5年1月末で終了

○特例貸付の件数及び金額

貸付世帯・件数 139世帯・402件

貸付総額 160,850,000円

○償還状況（免除状況）【令和6年3月28日現在】

住民税非課税世帯及び生活保護世帯等

402件中、163件が免除

160,850,000円中、59,490,140円が免除

④福祉サービス利用援助事業

判断能力が不十分な高齢者や障がい者の方々16名に日常生活の手伝いや預金通帳の預かり・支払いを援助しています。

⑤成年後見人制度

判断能力が不十分な高齢者や障がい者の方々を法律的に保護し、支える制度で、本会が2名の後見人となっています。

⑥広域社協事業（田辺西牟婁災害対応訓練事業）

田辺・白浜・すさみ・上富田の4社協で、大規模災害時に連携し、迅速かつ有効な相互支援活動が実施できる体制づくりの研修、訓練を行っています。

令和5年度は、下記のとおり実施しました。上富田町参加者16人

日時 令和6年1月27日(土) 13:00～15:45

場所 BIG・U 多目的ホール

サブタイトル

～ささえあい、助け合おらよ！あがらの地域。広域連携の体制  
構築をめざして～

内容 第1部

講義1 「被災者中心・地元主体・協働の災害ボランティア  
センターとするために」

県社協 主事 福田悠人氏

講義2 「災害ボランティアセンター運営を通じて  
～実践からの気づき～」

海南市社協 主任 田中健人氏

主事 岡本江梨那氏

内容 第2部

グループワーク 8グループ(1グループ8人程度)

テーマ

- (1) 講義1.2を聞いて気づいたこと、大切にしたいこと
- (2) 広域連携のあり方について
- (3) 災害ボランティアセンターにおける情報収集、共有、発信について

#### ⑦ふれあいいきいきサロン事業

高齢者の親睦や交流を図るために、高齢者のとじこもり防止(予防)・  
介護予防の事業に取り組む高齢者の各団体に助成を行いました。

※実施団体 11団体(296名) 280,000円

均等割 132,000円(1団体 12,000円)

人数割 148,000円(1人当たり 500円)

#### ⑧ゲートボール大会(第33回)・グラウンドゴルフ大会(第22回)を 岩田公園コートにおいて、令和5年10月31日(火)に開催しました。

・ゲートボール 13人参加

・グラウンドゴルフ 47人参加

#### ⑨愛の日事業

11月15日を「愛の日」と定め、本会では在宅の重度障がい児・者

の方に民生児童委員が記念品を持って訪問しました。

※在宅訪問・・・・・・・・・11月1日～11月15日  
(123名 246,000円)

⑩小地域コミュニティ活動支援事業 (まちかどカフェ)

町内の公民館や町内会館等を拠点に、地域の皆さんが中心となり各地域でカフェを開催し、みんなが集まる場所づくりを支援しました。

(町内30箇所)

	利用者数		利用者数
4月	269	10月	259
5月	249	11月	281
6月	281	12月	284
7月	301	1月	248
8月	198	2月	243
9月	264	3月	273
		計	3,150

⑪かみとんだ健康福祉と文化のまつり

11月の最初の土曜日・日曜日に、町と合同で開催しています。

今年度は11月5日(日)文化会館で文化の部のみ開催

・デイサービス利用者(福祉センター・くちくまの)の作品を出展

⑫子育て支援事業

子育て世帯や地域住民、高齢者等の集いの場(交流の場)をつくり、イベントであったり、相談ごとの聞ける場所であったりなど、地域の子育て環境の向上を図るための取り組みをしています。

※令和5年度の取り組み

◎みんなの食堂(カレーライス)～

[幼児・児童とその保護者、高齢者等の地域交流事業として]

○会場、日時等

・生馬公民館 8月20日(日) 11:30～13:30

・地域のボランティア、和歌山ウェイブスの方々の協力により実施

◎くちくまのdeマルシェ

[世代や分野を超えての交流や集いの場としてのイベントを開催]

○会場、日時等

- ・上富田福祉センター 10月22日(日) 9:30~15:00
- ・アートであそぼう、絵本・紙芝居・パネルシアター  
HAND MADE マーケット、フードコーナー、くじびき、  
カップインゲーム

#### ⑬福祉機器の無料貸出

町内にお住まいの高齢者・障がい者の方々に、福祉機器が必要な方に無料で貸出しています。

#### ⑭福祉バザー

原則毎月第4日曜日に保健センター裏の駐車場で開催  
雨の場合は翌週若しくはその月は中止  
〔猛暑、厳寒の時期は実施せず〕

##### 【売上】

・保健センター裏駐車場 5回実施	227,788円
・おさがりの輪	
福祉センター玄関入口	13,770円
朝来駅	<u>35,000円</u>
合計	276,558円

#### ⑮ボランティア活動

本会は、ボランティアセンターとして活動の機会、学習の機会の提供、活動する人への支援、総合推進・連絡調整、活動基盤の整備等を行います。またボランティア連絡協議会では、福祉バザーの開催、施設ボランティアの活動も行い、配食サービスの配達、通所介護の補助にもご協力いただいています。

#### ⑯災害ボランティアセンター体制整備の強化

##### ○災害ボランティアセンター設置訓練

災害時に被災者の方の支援を迅速に行えるよう行政と合同で災害ボランティアセンター設置訓練を行いました。

- ・日時・場所 令和5年12月9日(土) 役場裏駐車場の新車庫
- ・参加人数 行政19人、県社協2人、町社協26人

#### ⑰広報・啓発事業

年間4回社協だよりを発行し、またホームページにて福祉情報等を発信しました。

⑱関係機関との連携

月 日	事 項	参加者数
4. 18	成年後見制度利用促進協議会 研修会 【オンライン】	2名
4. 20	和歌山県市町村社協連絡協議会 令和5年度第1回理事会及び総会	1名
4. 21	和歌山県ボランティア連絡協議会 総会	1名
4. 25	和歌山県介護支援専門員協会西牟婁田辺支部 総会	1名
4. 28	わかやま社協ワーカー自主勉強会	2名
5. 11	令和5年度第1回生活支援コーディネーター実践研修会 【オンライン】	2名
5. 12	令和5年度第1回生活福祉資金貸付事業担当者会議 【オンライン】	1名
5. 16	和歌山県介護支援専門員協会西牟婁田辺支部 研修部会	1名
5. 24	MORIKAWA FOOD FAIR 2023	1名
5. 25	介護支援専門員令和5年度更新研修（専門Ⅱ相当）【オンライン】	1名
5. 30	和歌山県市町村社協連絡協議会令和5年度業務課題検討会（第1回） 「地域共生社会に向けた取組の具体化（取組の見える化等）検討会」	1名
6. 10	海南市豪雨災害ボランティア	10名
6. 17	和歌山県母子寡婦福祉連合会 総会・指導者研修会	1名
6. 17	海南市豪雨災害ボランティア	5名
6. 18	海南市豪雨災害ボランティア	4名
6. 30	理事改選に伴う理事長変更登記の為 和歌山地方法務局へ	1名
7. 4	令和5年度福祉サービス利用援助事業新任生活支援員研修会	1名
7. 6	和歌山県介護支援専門員協会西牟婁田辺支部 研修部会	1名
7. 11	介護支援専門員令和5年度更新研修（専門Ⅱ相当）【オンライン】	1名
7. 12	介護支援専門員令和5年度更新研修（専門Ⅱ相当）【オンライン】	1名
7. 25	介護支援専門員令和5年度更新研修（専門Ⅱ相当）【オンライン】	1名
7. 31	和歌山県市町村社協連絡協議会 令和5年度業務課題検討会 「災害時の社協活動」	1名
8. 10	介護支援専門員令和5年度更新研修（専門Ⅱ相当）【オンライン】	1名
8. 23	介護支援専門員令和5年度更新研修（専門Ⅱ相当）【オンライン】	1名
8. 30	訪問介護事業 各事業所連携・連絡会	3名
8. 30	介護支援専門員令和5年度更新研修（専門Ⅱ相当）【オンライン】	1名
9. 20	和歌山県介護支援専門員協会西牟婁田辺支部 研修部会	1名
9. 20	令和5年度和歌山県相談支援従事者現任研修	1名
9. 22	第26回和歌山県介護支援専門員実務研修受講試験監督員説明会	1名
9. 22	和歌山県ホームヘルパー協会 研修会 「BCP（事業継続計画）の義務化に向けて」	1名

9. 27	令和5年度第1回福祉サービス利用援助事業専門員研修会	1名
9. 29	わかやま社協ワーカー自主勉強会	1名
10. 10	令和5年度広域・同時多発災害対応訓練 第4回打ち合わせ会議	2名
10. 12	令和5年度第2回生活支援コーディネーター実践研修会	2名
10. 12	令和5年度和歌山県相談支援従事者現任研修	1名
10. 13	地域ネットワーク・コミュニティ勉強会 「運営指導と人材育成」他の事業所の体験から学ぶ！	1名
10. 13	令和5年度市町村地域福祉主管課長・社会福祉協議会事務局長会議	1名
10. 17	和歌山県介護支援専門員協会西牟婁田辺支部 研修部会	1名
10. 18	介護支援専門員令和5年度更新研修（専門Ⅱ相当）【オンライン】	1名
10. 19	介護支援専門員令和5年度更新研修（専門Ⅱ相当）【オンライン】	1名
10. 20	令和5年度 第2回生活福祉資金貸付事業担当者会議【オンライン】	1名
10. 21	第5回「みんな集まれ！しら・はぐフェスティバル」 【白浜町社会福祉協議会 会長出席】	1名
10. 23	和歌山県介護支援専門員協会西牟婁田辺支部研修部 実地活動	1名
10. 26	介護支援専門員令和5年度更新研修（専門Ⅱ相当）【オンライン】	1名
10. 30	和歌山県市町村社協連絡協議会令和5年度業務課題検討会（第2回） 「地域共生社会に向けた取組の具体化（取組の見える化等）検討会」	1名
11. 7	介護支援専門員令和5年度更新研修（専門Ⅱ相当）【オンライン】	1名
11. 9	安全運転管理者・副管理者講習会	3名
11. 10	令和5年度福祉サービス苦情解決研修会	1名
11. 13	令和5年度広域・同時多発災害対応訓練 第5回打ち合わせ会議 【オンライン】	2名
11. 15	令和5年度和歌山県相談支援従事者現任研修	1名
11. 20	和歌山県市町村社協連絡協議会 災害時の社協活動 第2回検討会	1名
11. 21	介護支援専門員令和5年度更新研修（専門Ⅱ相当）【オンライン】	1名
12. 1	令和5年度広域・同時多発災害対応訓練会議【オンライン】	2名
12. 2	令和5年度 広域・同時多発災害対応訓練の設営等	2名
12. 3	同上の訓練を屋外で予定していたが津波注意報が発令されたため 中止（訓練予定会場は、新宮市・太地町）	6名
12. 13	令和5年度和歌山県相談支援従事者現任研修	1名
12. 15	令和5年度市町村社会福祉協議会 会長会議	2名
12. 19	令和5年度市町村社協ボランティア・市民活動センター担当者会議	1名
12. 21	田辺・西牟婁4社協会議	1名
12. 22	わかやま社協ワーカー自主勉強会	1名
1. 15	令和5年度和歌山県ボランティアフォーラム	1名

1. 16	和歌山県介護支援専門員協会西牟婁田辺支部 研修部会	1名
1. 18	カスタマーハラスメント対策研修	1名
1. 19	令和6年能登半島地震の被災地支援に関する市町村社協情報共有会議 【オンライン】	2名
1. 23	令和5年度福祉サービス利用援助事業 生活支援員継続研修会	1名
2. 3	地域こども支援ネットワーク事業 「広がれボランティアの輪」連絡協議会共催シンポジウム	1名
2. 15	令和5年度広域・同時多発災害対応訓練 振り返り会議	1名
2. 17	令和5年度「明日へのかけ橋フォーラム」 【田辺市社会福祉協議会 会長出席】	1名
2. 18	訪問支援員養成研修	1人
2. 19	令和5年度市町村社会福祉協議会役職員研修会及び和歌山県地域福祉推進フォーラム	2名
2. 21	和歌山県介護支援専門員協会西牟婁田辺支部 役員会	1名
2. 27	令和5年度第3回生活支援コーディネーター実践研修会	2名
3. 10	令和5年度地域共創フォーラム	1名
3. 15	和歌山県ボランティア連絡協議会 理事会	1名
3. 19	令和5年度第2回共同募金会配分委員会	1名
3. 25	田辺市介護支援専門員研修会「介護の仕事の魅力について」	1名

#### ⑱福祉関係団体の支援と連携

- ・上富田町母子寡婦福祉連合会の事務局を担当しています。
- ・障がい児夏期保育の支援  
上富田町と保護者が主催する、障がい児の夏期保育を進める「ひまわりの会」に助成しています。 【令和5年度未実施】

#### ⑳福祉教育の推進

(福祉協力校等の活動支援)

児童・生徒の社会福祉への理解を深め、地域連携と社会参加の精神を養うとともに活動を通して住みよいまちづくりを推進するための取り組みを行いました。【共同募金配分金を活用】

※57,000円×7校(町内各小中高)＝399,000円を補助

#### ㉑相談事業の推進

○心配ごと相談所の開設

上富田福祉センター・上富田町農村環境改善センター（市ノ瀬）を会場に、人権擁護委員・行政相談委員・法務局職員・民生児童委員等が相談員として対応しました。

	男	女	計
福祉センター	5	11	16
農村環境改善センター	2	1	3
計	7	12	19

※相談内容別件数・・・19ページ

## ②地域公益活動

### ○学生声掛けボランティア事業（ハートフルチェック）

学生が声掛けボランティアとして参加し、65歳以上の高齢者宅を訪問、高齢者の方が閉じこもりがちになり社会との接点をなくし孤立状態とならないように、地域で支え合いながら安心して自立した生活を継続できるように支援しています。

	訪問者数		訪問者数
4月	0	10月	6
5月	5	11月	0
6月	4	12月	0
7月	0	1月	5
8月	0	2月	0
9月	9	3月	0
		計	29

### ○地域見守り事業

登下校時に交差点等に於いて、地域のボランティアと共に児童の安全確認を行いました。

校区数 5校区 ボランティア登録者数 86名

## ③早朝彦五郎ウォーキング

県社協の「地域共生社会の実現に向けた取組の促進モデル事業」の補助を受けて、介護予防・認知症予防も兼ねて、ウォーキングによる健

康づくりと高齢者の集いの場となるよう、令和3年6月30日（水）より、毎週水曜日、朝6時30分（冬季は7時00分）から彦五郎公園で実施しています。

- ・ 6時30分からラジオ体操とリズム体操、体操が始まるまでに（または終了後）各自でウォーキングを行う。
- ・ 46回実施、延べ327人参加（平均 7.1人）

#### （4）介護予防事業（受託事業）

##### ① 介護予防一般高齢者施策事業（転倒骨折予防教室）

一般高齢者が要介護状態等にならないための介護予防サービスを提供しました。

	利用者数		利用者数
4月	135	10月	130
5月	121	11月	132
6月	156	12月	122
7月	152	1月	108
8月	83	2月	151
9月	154	3月	134
		計	1,578

##### ② たすけあいくちくまのステーション

65歳以上の一人暮らし高齢者及び65歳以上の高齢者世帯を対象に庭の草刈り、ごみの整理等の軽微な作業のお手伝いをしました。

	利用者数		利用者数
4月	8	10月	13
5月	11	11月	8
6月	10	12月	7
7月	12	1月	2
8月	10	2月	3
9月	13	3月	1
		計	98

③通所型介護予防サービス事業（ハナミズキの会）

毎週、火曜日と金曜日に、上富田福祉センターにおいて、機能の向上改善、認知症予防、閉じこもり予防のための支援を行いました。

	利用者数		利用者数
4月	145	10月	133
5月	124	11月	105
6月	144	12月	131
7月	145	1月	123
8月	95	2月	110
9月	142	3月	136
		計	1,533

④生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター）

地域の住民や各種団体等の関係者など様々な人々が連携しながら、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図っていくことを目標に、生活支援コーディネーターの活動により、高齢者を支える地域づくりを進めています。

⑤生活支援サービスの推進（配食サービス）

ボランティアの協力を得て、一人暮らし高齢者等の見守りを兼ねて、昼食を届けました。

	配食サービス数		配食サービス数
4月	259	10月	374
5月	319	11月	394
6月	323	12月	359
7月	309	1月	352
8月	359	2月	353
9月	345	3月	334
		計	4,080

⑥通所型サービスC

週1回（月曜日）運動機能向上を目的として、スポーツサロンへの送迎を行いました。

	利用者数		利用者数
4月	15	10月	25
5月	19	11月	27
6月	9	12月	33
7月	8	1月	26
8月	7	2月	26
9月	7	3月	35
		計	237

## 2. 在宅福祉サービス事業

### (1) 居宅介護支援事業・訪問介護事業・通所介護事業

要介護の方に対して、居宅介護支援事業（ケア・プラン作成）・訪問介護事業（ホームヘルプサービス）・通所介護事業（デイサービス）を利用者のニーズに応えながら他事業者とも連携をはかり実施しました。

(要介護・実人員)

(通所介護2＝くちくまの)

	居宅介護支援	訪問介護	通所介護	通所介護2
4月	132	58	50	34
5月	133	61	48	34
6月	139	56	49	36
7月	122	55	50	37
8月	120	55	50	35
9月	120	57	49	34
10月	117	56	49	33
11月	116	56	49	31
12月	120	59	48	30
1月	119	59	47	30
2月	120	59	44	28
3月	114	56	42	26
計	1,472	687	575	388

(2) 障害者総合支援事業及び地域生活支援事業

障がい者の方に対して、計画相談支援事業（ケア・プラン作成）・居宅介護事業（ホームヘルプサービス）・移動支援・日中一時支援事業（デイサービス）を提供しました。

利用状況（実人員）

	障害者総合支援事業	地域生活支援事業	
	居宅介護	移動支援	日中一時支援
	利用者数	利用者数	利用者数
4月	5	1	3
5月	5	1	4
6月	5	1	4
7月	5	1	4
8月	5	1	4
9月	6	1	4
10月	6	1	4
11月	5	1	4
12月	5	1	5
1月	4	1	5
2月	5	1	5
3月	4	1	5
計	60	12	51

(3) 介護保険外介護サービス事業の実施（ヘルパー）

(実人員)

	利用者数		利用者数
4月	5	10月	3
5月	3	11月	4
6月	5	12月	5
7月	2	1月	3
8月	4	2月	4
9月	3	3月	3
		計	44

### 3. 介護予防・生活支援サービス事業

#### (1) 介護予防支援事業・介護予防訪問事業・介護予防通所事業

要支援の方に対して、介護予防支援事業（ケアマネジメントサービス）・介護予防訪問事業（ホームヘルプサービス）・介護予防通所事業（デイサービス）を利用者のニーズに応えながら地域包括支援センターと連携をはかり実施しました。

(要支援・実人員)

(介護予防通所2＝くちくまの)

	介護予防支援	介護予防訪問	介護予防通所	介護予防通所2
4月	32	45	4	12
5月	31	46	4	11
6月	32	48	4	11
7月	29	48	5	10
8月	27	49	4	10
9月	29	49	4	9
10月	32	51	3	9
11月	31	51	4	9
12月	32	49	4	9
1月	33	48	5	9
2月	35	47	7	9
3月	36	48	9	9
計	379	579	57	117

※心配ごと相談

相 談 事 項		処 理 状 況					計
		解 決	再 来	民 生 委 員	他 機 関	そ の 他	
1	生 計						
2	年 金						
3	職 業 ・ 生 業						
4	住 宅						
5	家 族				4	2	6
6	結 婚						
7	離 婚				1		1
8	健 康 ・ 衛 生						
9	医 療						
10	精 神 衛 生						
11	人 権 ・ 法 律						
12	財 産				4		4
13	事 故						
14	児 童 福 祉 母 子 保 健						
15	教 育 ・ 青 少 年						
16	障 害 ( 児 ) 者 福 祉						
17	母 子 ・ 父 子 福 祉						
18	苦 情					2	2
19	老 人 福 祉				1		1
20	そ の 他				3	2	5